

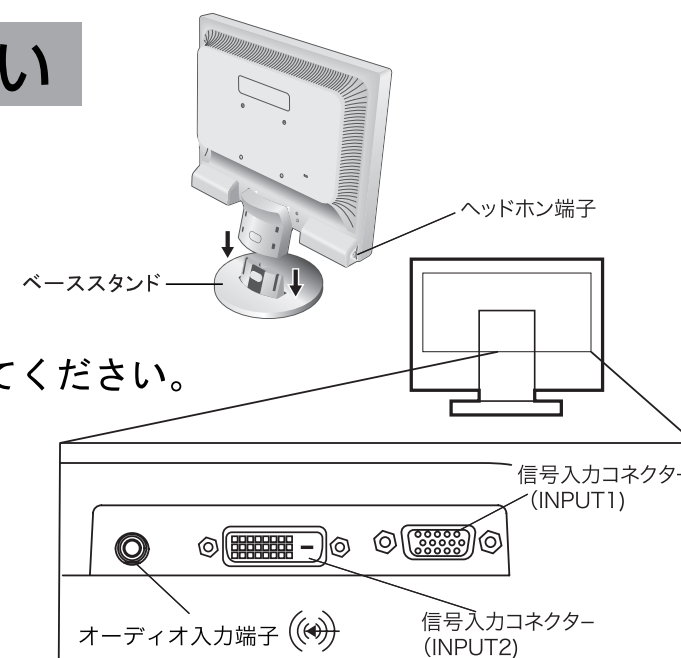
■■■■ お客様へ 必ずお読みください。 ■■■■

■ 本体をベーススタンドに確実に取り付けてください

水平な机の上にベーススタンドを置いてください。ベーススタンドのくぼみに本体スタンド部をあわせ、奥までしっかりさし込んでください。

■ 各ケーブルを接続する際、注意してください

本製品とパソコンを添付のビデオ信号ケーブルで接続する場合は、コネクタの向きを確かめ垂直に奥まで差し込んだ後、両側のネジで固定してください。添付のオーディオケーブルを接続する場合は、必ず、オーディオケーブル入力端子 (Ⓜ) (水色) に奥までしっかりと差し込んでください。詳しくは、取扱説明書の「接続する」(→P11) をご覧ください。



■ 液晶ディスプレイについて

液晶ディスプレイは非常に高精度な技術で作られていますが、画面の一部にごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点が見えることがあります。また、見る角度によっては色むらや明るさのむらが、見えることがあります。これらは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

※社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA) のガイドラインに従い、ドット抜けの割合を添付マニュアルの仕様一覧に記載しております。ガイドラインの詳細については、以下のWEBサイトをご覧ください。

「パソコン用液晶ディスプレイのドット抜けに関する定量的表記ガイドライン」

<http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/0503dot/index.html>

■ 最適な状態でお使いいただくために、設定時におこなってください

- ①解像度を1280×1024に設定してください。 (☞裏面の手順1)
- ②高画質でみるために、「画面表示の自動調節」をおこなってください。 (☞裏面の手順2)

※本手順はアナログ接続の場合のみです。デジタル接続の場合は必要ありません。

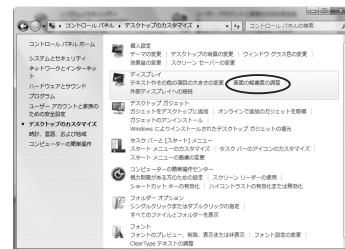
(裏面をご覧ください)

まずはじめに、
コンピューターを立ち上げ、Windows®を起動した後、以下のセットアップ
をおこなってください。

(ここでは例としてWindows®7での設定方法を説明します。)

手順1 解像度を1280x1024に設定、確認する

- 画面左下の「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。
- 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、ディスプレイの「画面の解像度の調整」をクリックします。画面の解像度が表示されます。



- 画面中央にある「解像度(R)」の右にある枠の▼をクリックし、「A」のつまみを上下にスライドさせて、「1280 x 1024ピクセル」にあわせませう。再度、▼をクリックし、「A」を閉じます。
既に「1280 x 1024ピクセル」になっている場合は「OK」をクリックし、手順2へ進んでください。




- 「OK」をクリックします。ディスプレイ設定で「ディスプレイ設定をそのままにしますか?」のメッセージに従い、「変更を維持する」をクリックします。
- 再度「画面の解像度の調整」をクリックし「画面の解像度」を表示し、「解像度(R)」の値が「1280 x 1024ピクセル」になっていることを確認してください。

※表示はWindows®7の設定状態、Windows®の種類によって異なります。


手順2 画面表示の自動調節を行う

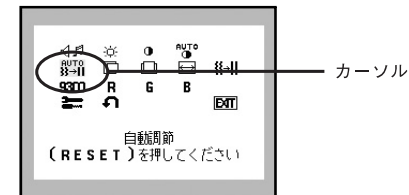
本機をコンピューターとアナログ接続したときは、最初に自動調節をおこないます。その後、さらに調節をおこなう必要がある場合は各調節項目を個別に調節してください。


※本手順はアナログ接続の場合のみです。デジタル接続の場合は必要ありません。

- コンピューターを操作して、表示エリア全体を白い表示にします。
表示エリア全体を白い表示にするには、ワープロソフトなどの白い編集画面を表示エリアいっぱいに表示したり、「画面のプロパティ」の「デザイン」で背景色を「白」に変更します。
- 液晶ディスプレイ前面の「SELECT」ボタンを押し、※OSDメニューを表示します。
- 「+」ボタンを押し、「」のアイコンにカーソルを移動し、「SELECT」ボタンを押します。



- 「1↔2/RESET」ボタンを押します。コントラストの自動調節が実行されます。自動調節中は「実行中」の文字が表示されます。「実行中」の表示が消えたら調節完了です。
- コントラストの自動調節が終わったら、「SELECT」、「+」ボタンの順に押し、「」のアイコンにカーソルを移動し「SELECT」ボタンを押します。



- 「1↔2/RESET」ボタンを押します。左右の表示位置、上下の表示位置、水平サイズ、位相の自動調節が実行されます。自動調節中は「実行中」の文字が表示されます。
- 「実行中」の表示が消えたら調節完了です。以下の手順でOSDメニューを消してください。
 - 「SELECT」ボタンを押します。
 - 「+」ボタンを押して「」のアイコンにカーソルを移動します。
 - 「SELECT」ボタンを押し、OSDメニューを消します。

これで画面の自動調節は終了です。

※ OSD : On Screen Display (オン・スクリーン・ディスプレイ) の略



- 画面を自動調節する際は、必ず表示エリアいっぱいに白い画像を表示してください。
- OSDメニューは、何も操作しないや45秒で消えてしまいます。操作が終了する前にOSDメニューが消えてしまった場合は、はじめから操作してください。なお、OSDメニューが自動的に消えるまでの時間は変更することができます。